

〔3月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

山

小二

おのあんな

工藤永翠先生

幼・小学1年参考手本

れ

やくまいこ

北村白琉先生

モマ
リ

小二
さかもとりこ

武山櫻子先生

な
よ
わ

小一
いわせありり

佐藤菜扇先生

〔3月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

活氣

小四

三浦ひでき

前田龍雲先生

小学3年参考手本

生きる

小三

田中小春

板垣洞仙先生

小四

河本つむぎ

竹馬

名越蒼竹先生

小三

三沢裕二

いうすぐ

小浜大明先生

〔3月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

小六
高井希美

将来

種谷萬城先生

小学5年参考手本

小五
土井春子

再用利

大平邑峰先生

小六
広田航

卒業写真

広瀬舟雲先生

小五
佐藤千恵子

伝統

加瀬澄春先生

〔3月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

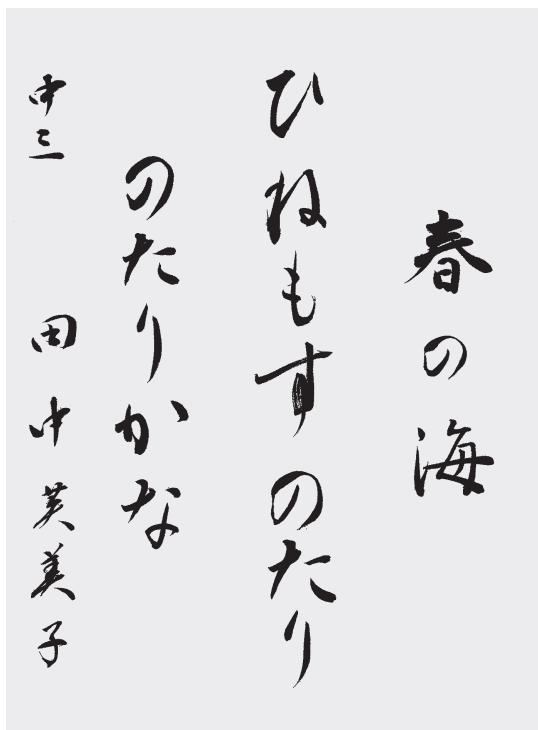
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



坂本素雪先生



尾形澄神先生



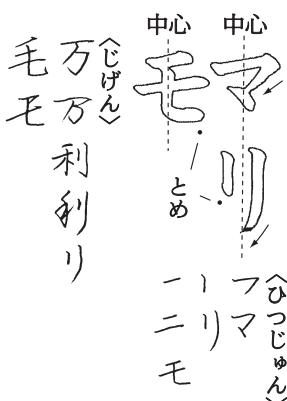
辻元大雲先生



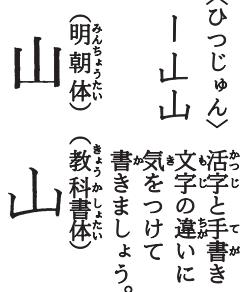
小竹石雲先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

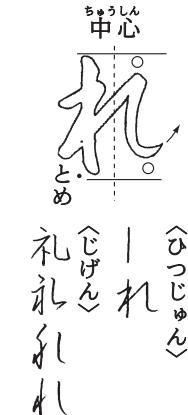
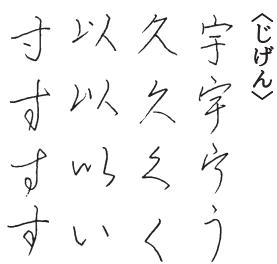


2年



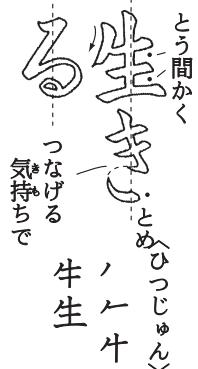
奈奈
和和

なな
わわ



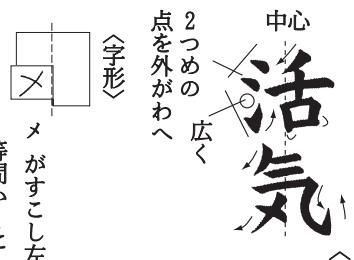
ひつじゅん
一
れ
ひつじゅん
礼
ひつじゅん
礼
ひつじゅん
礼

3年



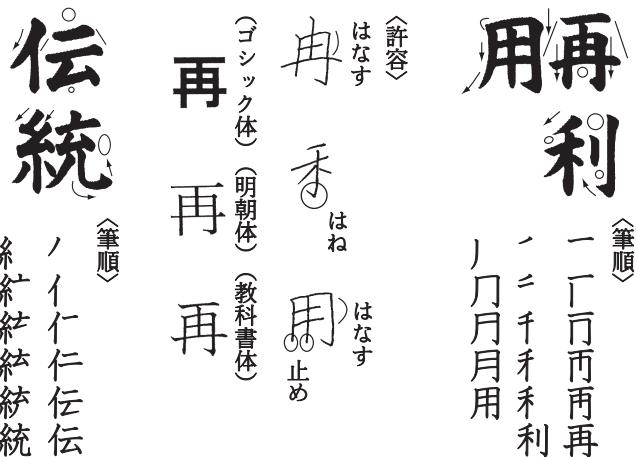
牛生
ひつじゅん
ノ
ー
牛

4年

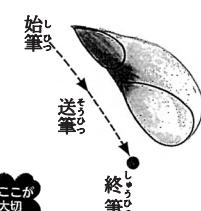


シジン汗
ノ
ー
ニ
气
シジン汗
ノ
ー
ニ
气

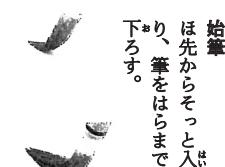
5年



一
一
ノ
月
月
用
一一ノ月月用
一
ニ
千
禾
利
一
ニ
千
禾
利



- ほ先の向きは、左ななめ上。
- 濃い部分は、ほ先の通り道。
- 筆圧の変化に気をつける。
- 「●」では、筆を一度止める。



- ほ先からそっと入る。
- 筆をはらまで下ろす。



毛筆参考手本解説(2)

6年

将来

筆順

一ノノボ将来
一ノニ平來來



可持能続

中学

将来
來

はね

許容

止め

来

はね

筆順

糸 糸 糸 結 続

ム フ 目 育 育 能 力

許容

糸

はね

筆順

糸 糸 糸 結 続

ム フ 目 育 育 能 力

許容

糸

はね

筆順

糸 糸 糸 結 続

ム フ 目 育 育 能 力

許容

糸

はね

筆順

糸 糸 糸 結 続

ム フ 目 育 育 能 力

許容

糸

はね

(例1)

春の海
ひなもすのたり
のたりかな

(例2)

春の海
ひなもすのたり
のたりかな

※ 源字については、異字体から変遷したものに*印をして()にその字体を記した。
 ※ 字形は古筆から抽出した。上段にはその変遷過程等を配した。

ひらがなの字源

(364)

| | ひ | 比 | 比 | ひ | 源字 | 字形 | |
|---|---|---|---|---|----|----|---|
| な | か | り | た | の | す | も | ね |
| 奈 | 加 | 利 | 太 | 乃 | 寸 | 毛 | 称 |
| な | か | り | た | の | す | も | ね |
| 奈 | か | り | 太 | 乃 | す | も | ね |
| な | か | り | 太 | 乃 | す | も | ね |
| 奈 | か | 利 | 太 | 乃 | す | も | ね |
| な | か | 利 | 太 | 乃 | す | も | ね |
| 奈 | か | 利 | 太 | 乃 | す | も | ね |
| な | か | 利 | 太 | 乃 | す | も | ね |
| 奈 | か | 利 | 太 | 乃 | す | も | ね |

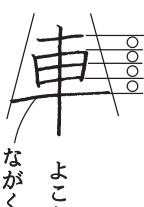
[3月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

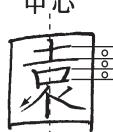
幼・小 学 1 年

| | | | |
|------|---|---|----|
| 支部名 | ん | 公 | |
| 段・級 | 車 | 園 | |
| 学年 | が | に | |
| 二 | あ | 大 | |
| 名前 | り | き | |
| 九谷りこ | ま | な | きか |
| | し | き | |
| | た | か | |
| | 。 | | |

| | | | |
|--------|--------|---|--|
| 支部名 | た | か | |
| だん・きゅう | い | き | |
| がくねん | せ | こ | |
| 一 | つ | じ | |
| なまえ | くわ山あやと | ゆ | |
| | で | ん | |
| | す | は | |
| | 。 | | |



ながく
よこかくのあいだ

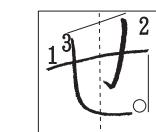


画と画の間にちゅうい

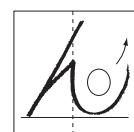


左右の「はらい」の長さ
「ム」のいち

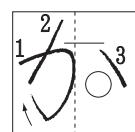
『きかん車』
『園』の字形をたやすく書きましょう。



世世せせ



元元えん



加加かか

『かきじゅん』

かたちをよくみて、ていねいにかきましょう。

[3月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

| 支部名 | こと | 見 | 工 | |
|------|----|---|---|----|
| 段・級 | が | 学 | 場 | や |
| 学年 | 分 | す | や | 博 |
| 四 | か | る | 物 | 物 |
| 名前 | り | と | 館 | 館 |
| 湯川真一 | ま | い | な | など |
| | す | ろ | ど | を |
| | 。 | ろ | い | |
| | | な | ろ | |
| | | | な | |

| | | |
|------|---|---|
| 支部名 | な | 雪 |
| 段・級 | が | ど |
| 学年 | れ | け |
| 三 | だ | 水 |
| 名前 | し | が |
| 新田友里 | ま | 谷 |
| | し | 川 |
| | ま | に |
| | し | |
| | た | |
| | 。 | |

館

とめ

物

とめ

博

〈筆順〉

点の位置に注意
ななめ分間とはらいの方向に注意
ナナメ分間と筆順

『見学』
「へん」と「つくり」の組みあわせに気を

つけて書きましょう。

刑

三つのたて画の間かくを同じに
する(たて分間)

谷

よこがでる
一一下がでる

雪

四つの点の書き方に注意
かんかんかんかん

漢字は正しく書きましょう。

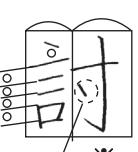
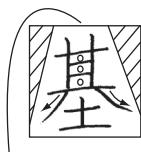
[3月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

| 支部名 | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|--|--|
| 段・級 | | | | | | | |
| 学年 | 六 | | | | | | |
| 名前 | 湯本由奈子 | | | | | | |
| つ い て 説 明 し ま し た | 税 金 の 基 本 的 な 問 題 に | 討 論 会 で 、 政 治 家 か | | | | | |

| 支部名 | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|--|--|
| 段・級 | | | | | | | |
| 学年 | 五 | | | | | | |
| 名前 | 相原結花 | | | | | | |
| し に は 春 の 香 り が し た。 | 着 こ ん で い た が 、 相 原 結 花 | ま だ 寒 く 、 コ ー ト を | | | | | |



『討論会』

字形を正しく書きましょう。

*一画目の点は二画目にはつけない
点の位置に注意

左右のはらいの長さと角度
言詮論論論

（筆順）

一 甘 其 基

二つ のたて画の始筆の位置に注意
横にあまり広げない



『日差し』

左右に気をつけて、文字の形を整えましょう。
二つの払いを一对で最大幅に
日の左右の縦部は垂直に

（筆順）

ニ 千 禾 香 香 香

左右の払いを一对で最大幅に
下の横画とほぼ平行に短く払う



（筆順）

ニ 千 禾 香 香 香

左右の払いを一对で最大幅に
下の横画とほぼ平行に短く払う

[3月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生(行書)

中学生(楷書)

*書写用具は、えんぴつ、フェルトペン、ボールペン。筆ペンは不可。

| | |
|--|------|
| 支部名 | |
| 段・級 | |
| 学年 | 中二 |
| 名前 | 中川信二 |
| 「我田引水」とは我が田に水を 引く。転じて、自分の都合のよ うにすることである。 | |

(楷書)

やさしい行書

*漢字かな交じりの文章はかなを
やや小さく書く。

都合のよ
い

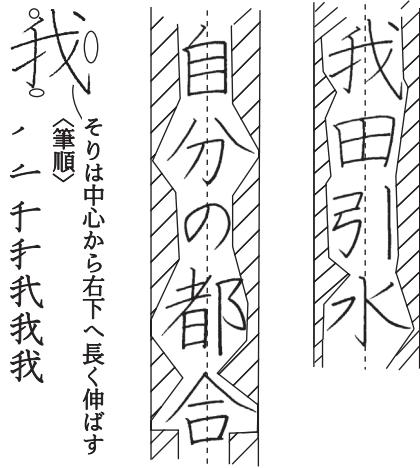
行書にあわせて
「かな」を書く

| | |
|----------|------|
| 支部名 | |
| 段・級 | |
| 学年 | 中二 |
| 名前 | 中川信二 |
| ようにしてある。 | |

(中心)

(中心)

『我田引水』
字の中心がゆがまないように書きましょう。



これからのおとぎ話と課題

令和4年4月号～9月号までの作品締切日と毛筆課題

| |
|---|
| 小 5 |
| 心く、身 を向ひ少しきて 広いみよ う世界で 。には関 |
| な |
| な |
| な |

| |
|------|
| 幼・小1 |
| あさひだ |
| かるい |
| な |
| な |

| |
|----------|
| 小 2 |
| を出した。 |
| 竹の子が五本かお |
| な |
| な |

| |
|----------|
| 小 3 |
| びをしました。 |
| 三角公園でなわと |
| な |
| な |

| |
|---|
| 小 4 |
| を湖照に太 ら面しし してた高 い林くる の。上ぼ のり、雲 |
| な |
| な |
| な |

| |
|-----------------------------------|
| 小 6 |
| 記年。小 年を思 作り出 いたに残 。る最 |
| 小学生とし てして る。る学 習の |
| な |
| な |

| |
|------------------|
| 中学生 |
| 一つひとつの星の輝きが違うよう |
| に、私たちの胸から羽ばたこうとす |
| る夢は異なる。 |
| な |

4月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

| 中学生 (全学年共通) | 小 6 | 小 5 | 小 4 | 小 3 | 小 2 | 幼・ 小 1 | 締切日 |
|----------------|-------|------|------|------|-----|-----------|-----|
| の花盛り | 物語 | 友情 | 交流 | マス目 | 心 | くも | つ |
| そみれ | 明鏡止水 | 田植え | 竹の子 | 台形 | 十日 | ことり | いろ |
| 活動 | 感激 | 効果 | 町の形 | 共同 | うえ木 | ほん | て |
| ふじなみ | 純真な心 | ポイント | 成長 | ふれあい | 友人 | さつき | こと |
| 探る | 明日を | 地層 | 熱気 | 天体 | 花びら | つばさ | け |
| ふうりん | 北斗七星 | 海開き | 雨宿り | 土地 | 花 | えのぐ | てつ |
| 歩く | 砂浜を | 適切 | 健 康 | 白い波 | パンダ | はいく | の |
| おみこし | 宇宙遊泳 | 文化財 | 林間 | 七色 | 人口 | さんご | あめ |
| 波打ち際 | ぬりたんぽ | 湖畔 | 道路 | 思いやり | 青 | こかげ | ろ |
| 三平安の | 遣唐使 | 異口同音 | 大空の旅 | 海底 | 美しい | ハム | にじ |
| はな | 無我夢中 | くりの実 | 馬車 | 上 下 | 月見 | やさい | ま |
| | | 読む | 虫のこえ | 虫のこえ | おんぶ | ふえ | ふえ |

書きを知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第60回 「消しゴム」のお話①

紙に鉛筆で書き、誤った時、通常は「消しゴム」で消します。この名からみんな「ゴム」でできていると考えがちですが、今日、硬筆用として販売されているものは、ゴム製は少數で、多くが柔らかく弾力のあるプラスチック製が主流となっています。よって、現在では素材の多様性から「字消し」と呼ぶようになったとの事です。消しゴムと呼ぶようになった起源は、一七七〇年に英國のジョセフ・プリースリーという科学者が天然ゴムを使って鉛筆の字を消すことを発見したことによるといいます。天然ゴムを主原料として用いて作られた時期が長かったことから現在でも一般的には、「消しゴム」という呼称がそのまま引き継がれているのです。初期の消しゴムの材料は、ゴムの木から取れるゴム（サブスティチュー）（植物油と硫黄を混ぜたもの）+研磨材がメインでした。日本で明治時代に義務教育が始まるとき、学校で勉強をするために鉛筆や消しゴムを使うようになり、日本国内でも消しゴムの製造が始まりました。ところでも、塩化ビニールを原料としたプラスチック製の消しゴムの登場は、一九五〇年代になつてからでした。塩化ビニールを研究していく技術者が、研究室で図面を描いていた際に消しゴムの代わりにその端で文字を消したらよくできて広まったといいます。プラスチック製の特徴は、ゴム製と比べて香りや色をつけるのが簡単にできるという利点を持っています。では現在では主流となつたプラスチック製消しゴムの製造工程を紹介します。

① 材料を配合する

消しゴムの材料であるポリ塩化ビニールと呼ばれるプラスチックと可塑剤と粒子の細かい

- 研磨材をそれぞれ分量を計量して機械の中に入れる。可塑とは「柔らかく形を変えやすい」という意味の語で、材料に柔軟性や弾性を与えるために添加される物質を可塑剤という。
- 熱を加えさせて固める**
熱を加えながらませ合わせていくと、プラスチックと油分が反応し、くっつきだす。完全にくっついてしまうと、ビニールホースのように硬くなりすぎてしまうため、加える熱の温度や時間を調整し、消しゴムとして用いやすい硬さにすることが技という。
- 形をつくる**
形のつくり方には次の三つの方法がある。
- ③ **押し出し成型法**
管の中から押し出して、長いかまぼこのような形にしていく方法。
 - ④ **射出法**
板状に押さえつけ、上から圧縮して作る方法。
 - ⑤ **プレス法**
サイズに切り揃える。
- 最後に「スリーブ（鞘管・筒状の道具の意味）」とよぶ周囲をまく紙のケースに入れ、包装して完成。包装することによって、汚れや、消しゴムどうしのくつきを防いでくれます。
- 次回は、消しゴムの使い方にについての秘伝をお話しします。
- (つづく)

今月のホープ



小六岡本紗依（雲母支部）

どっしりと力強い筆運びで堂々としています。しっかりと安定し、構えの大きさが立派です。名前もていねいです。

| | |
|----------------------|--|
| 支部名 枝苑 | 「スノーモンスター」とも呼ばれる蔵王の樹氷。その幻想的な景色が冬の連峰に広がります。 |
| 段・級 | |
| 学年 | |
| 氏名 中一 杉山柚花 | |

中一杉山柚花（枝苑支部）

正確で美しい字形、伸びやかな筆法の堂々とした硬筆作品です。名前も実に見事で力量を感じます。



小四奥村杏貴（矢巾支部）

正しい字形を意識して丁寧に書き上げました。名前に至るまで細かい心配りも感じ、意識が勝った作品です。

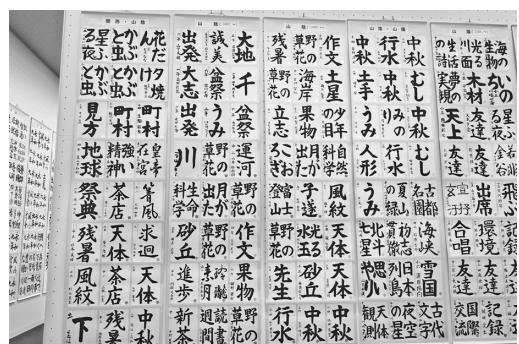
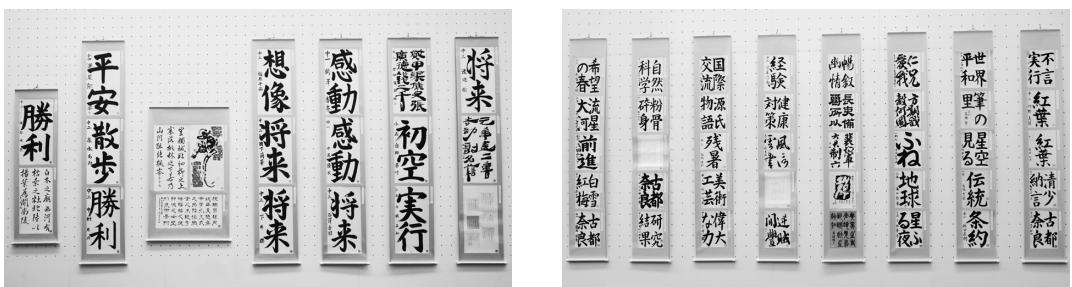
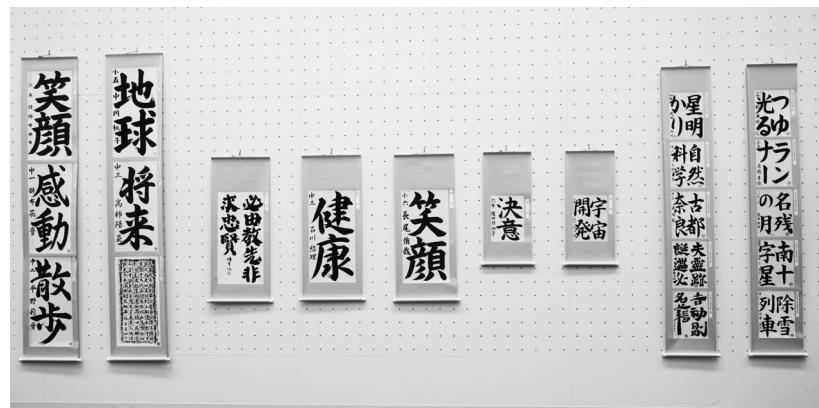
| | | |
|---------------------|--------------------|-----------|
| 支部名 弘洋 | 日本は多くの農産物を輸入しています。 | アメリカとの貿易で |
| 段・級 | | |
| 学年 | | |
| 氏名 五 飯野愛奈 | | |

しっかりした力強い運筆で、一字一字が素晴らしいです。名前まで見事、立派な作品に今後益々楽しみです。

小四奥村杏貴（矢巾支部）

小五飯野愛奈（弘洋支部）

第72回 全国学生書道展



○第73回全国学生書道展が令和4年2月5日から11日まで上野の東京都美術館で書道芸術院展と併催で開催されます。書道芸術院展は75回の記念展になります。また、皆さんを指導して下さっている先生方の指導者展も同じ会場に展示されています。今月号に団体賞と個人賞の上位入賞者名簿を掲載いたしました。おめでとうございます。

○月例競書の出品に関して指導者の先生方にお願いがあります。バーコード出品券を貼って頂いておりますが、貼る位置が一セシナ程内側に貼ってある作品が多くあります。た。作品とバーコードの角が合うようにお願いいたします。(P.39の図参照) 以前お願いいたしましたバーコードの周りの余分な余白は無くなり改善が見られました。ありがとうございます。

時間が中で作品整理をしております。先生方のご協力を重ねてお願いいいたします。

○オミクロン株による感染者数が激増しております。また、受験の季節を迎えました。感染症対策を行つて毎日をお過ごしください。